



更新日 平成24年4月24日

特集

JAPANブランド育成支援事業

「甲州ワイン」のEU輸出プロジェクト

産業部 経営支援課

関東経済産業局では、地域中小企業の海外販路の拡大を図ることを目的として、複数の中小企業等が連携して、世界に通用するブランド力の確立を目指す取組みを中小企業海外展開支援事業費補助金(JAPANブランド育成支援事業)により支援しています。

平成21～23年度に、「JAPANブランド育成支援事業」として「甲州ワイン」のEU輸出プロジェクトを採択しました。



Koshu of Japan(KOJ)



KOJは、山梨県内のワイン生産者15社と甲州市商工会、甲府商工会議所、山梨県ワイン酒造協同組合によって、甲州ワインの世界的な認知とマーケットの獲得を目的に、2009年に設立されました。

日本固有の葡萄品種「甲州」から造られる甲州ワインは、アルコール度数が低く繊細な風味やバランスの良い酸味などから和食にも大変良くあい、世界的な健康志向による食のライト化や日本食ブームにマッチしていると言われています。

KOJでは、英国在住で、ワイン業界の世界的権威であるマスター・オブ・ワイン(MW)の資格を持つリン・シェリフ氏をコンサルタントに迎え、EUワイン法に基づくワイン造りを行い、平成22年から、世界的なワインの流行発信基地である英国でのPRを皮切りにEU諸国でのプロモーションを展開しています。

これまでの取り組みと成果

【22年度までの取組と成果】

EUへワインを輸出するためには、EUワイン法に定められたワインの醸造が必要であるため、KOJの参加ワイナリーでは糖度が低く醸造が難しい

甲州葡萄を使って、EU基準に合致し、しかも国際的に高い評価が得られるワイン造りを行ってきました。

また、EU市場へ向けた甲州ワインのプロモーションとしては、認知度向上とファン獲得を目指し、以下のプロモーションを行いました。

- ・英国ジャパンソサエティ向けプロジェクト披露、(在英国日本国大使館にて)
- ・現地インポーターを招いたワイン試飲会、ビックワインティスティング
- ・レストランにてワイン関連のトップジャーナリスト向けワインティスティング
- ・現地MWIによるワインセミナー



英国トップジャーナリストによる試飲会



英国でのインポーターを招いたビックワインティスティング

各イベントは効果が最大になるよう開催場所、招待者、プログラムを念入りに検討し、山梨県知事、甲州市長がトップセールスを行うほか、在英国日本大使館の協力も得ることができ、事前の期待を大きく上回る反響が得られました。

その結果として一部のワイナリーから甲州ワインの輸出がスタートしています。

本年度プロモーションメニュー

JAPANブランド事業最終年となる本年度は、英国における甲州ワインのブランド確立とともに、実際のワインの輸出につながる商談に重点が置かれました。そのため、日程前半はKOJとしてのイベントやプロモーションが中心ですが、後半は各企業毎に、メーカーズディナーの開催や提携したインポーターとの販促活動などが行われました。

また、ワインの本場フランスからオファーがあり、いよいよパリでのお披露目を実現することとなりました。

【パリでのプロモーション】

- ・在仏大使公邸大使館関係者試飲会
- ・OIVにおいてパリ試飲会

日本・日本食に関心の高いフランス人、現地日本人等100名が参加。同会場にてMWのリン・シェリフ氏によるセミナーも開催されました。

- ・大使館主催日本食イベントでのPR

レストランや食品販売店など飲食業界関係者を主な対象とする日本酒と甲州ワインのPRイベントを実施。参加者130名から「透明感のあるワイン」「フルーティで香りがよい」等のコメントがありました。



OIVにおいてパリ試飲会



大使館主催日本食イベントでのPR



※2010年3月に葡萄品種「甲州」がOIV(葡萄・ワイン国際機構)により、ワインラベルに表示できる品種として登録されました。

【ロンドン活動メニュー】

- ・JETROロンドン訪問
- ・在英日本大使館表敬訪問
- ・トップワインジャーナリスト向け試飲会(レストランHibiscus)

厳選されたトップのワインジャーナリスト向け試飲会で、在英日本大使館大使と山梨県副知事がトップ

セールスを行い、洋食との相性を確認。

「2年間のプロモーションを経て、ワインの品質が向上した」との評価がありました。

- ・ワイン関係者向けテイasting会(Big Wine Tasting)

参加者約180名。英国内ほかEU各国からも参加。3年目となり甲州ワインプロモーションのメインイベント

として定着し、現地インポーターがメーカー側に立ってのアピールする姿もありました。

- ・リン・シェリフ氏の甲州ワインセミナー

ワイン関係者に、MWであるジャンシスロビンソン氏との対談形式セミナーを行いました。



トップワインジャーナリスト向け試飲会



ワイン関係者向け ティasting会



リン・シェリフ氏甲州ワインセミナー

【KOJの事業成果】

◇参加13社中9社がUKインポーターと手を組むことができました。

◇平成23年度までの約5000本に加え、新たに2360本の輸出契約が実現しました。

◇甲州ワインが英国市場へ浸透し、インポーターや日本食レストランのシェフ等とのネットワークができ、

参加企業が英国で活動する基盤が確立できました。

◇世界市場における甲州ワインの認知度の向上し、今回フランス市場から試飲会を実施してほしいとの

オファーがあったほか、アジア圏等からの引き合いも増加しています。もちろん、日本国内での甲州ワイ

ンの知名度も飛躍的に高まりました。

◇現地の専門家から「3年間で甲州ワインの品質が劇的に向上している」との評を多数いただきました。

【甲州ワインを世界のワインへ】

本プロジェクトでは、メンバーのワイン醸造に抱く誇りと輸出への情熱に加え、甲州ワインの魅力を評

話し育成の手助けをしたワイン専門家、そして山梨県、甲州市をはじめとする地域の支援チームに支えられて、「世界に甲州ワインを売る」という挑戦的な試みを着実に実現させてきました。

今後は、本格的な輸出に向けて、生産量の管理、物流、通関、為替変動への対応などビジネスベースでの体制確立、ブランディングの継続や各企業ごとの戦略づくりなどの課題をクリアしていくこととなります。

JAPANブランド事業は3年で終了ですが、近い将来、甲州ワインが世界で認められ、海外のショップやレストランに並び、日本の山梨の作り手の思いが世界の人々に伝わる日が来ることが期待されます。

KOJ (Koshu of Japan)

- ◇ 住所 甲州市商工会（山梨県甲州市塩山上於曾1154）
 甲府商工会議所（山梨県甲府市相生2-2-17）
 山梨県ワイン酒造組合（山梨県甲府市東光寺3-13-25 地場
 産業センター2F）
- ◇ 代表者名 三澤茂計
- ◇ URL <http://koshuofjapan.com/japanese/index.html>

[過去の「特集」はこちら](#)

[ホームページへ戻る](#) | [TOPへ戻る](#)

発行元:

〒330-9715 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1 さいたま新都心合同庁舎1号館
関東経済産業局広報室
電話:048-600-0216 FAX:048-601-1310

Copyright (C) 2010 Kanto Bureau of Economy, trade and Industry. All rights reserved.